

広報

くまみ

2 0 0 5

2

平成17年2月

NO.380

悪い鬼には
まけないぞ！

藤田保育所では2月3日、豆まきが行われました。所長先生のお話や紙芝居で「どうして豆をまくの？」を学んだ後、半田山方面(!)からやってきた鬼が登場、あまりの迫力に小さい園児には恐怖のあまり泣き出す子も…。しかし、無事に鬼をやっつけました。



C O N T E N T S

まちづくり懇談会.....	2
佐藤寅一さん103歳.....	4
町への電子申請.....	5
年金制度一部改正.....	6
さくらのうた.....	8
1月のグラビア.....	10
保健だより.....	11
インフォメーション.....	12
生涯学習つうしん.....	14

まちづくり懇談会を開催しました



新年度予算策定を前に1月11日から20日にかけて、町内5地区において「まちづくり懇談会」が開催され、250名あまりの町民の皆さんに出席いただき、各地区内の道路や施設の整備の要望、今後のまちづくりへの意見・提言、町村合併に対する町の考え方など、様々な方向から意見をいただきました。

昨年度まで11、12月に行われていた町政懇談会は、今年度は町長選挙などにより、名称を「まちづくり懇談会」として1月開催となりました。

各地区懇談会では佐藤町長がいさつの中で、町村合併については、当面合併しないで自立の道を歩むことについて理解を求めその理由を説明、「身の丈に合わせた町政運営とともに、安心して住める方策やNHK『義経』の放映をきっかけに、阿津賀志山など町の資源を生かして、活力ある国見町を創る仕組みを目指していきたい。」と述べました。

出席者からは、地元町内会総意の道水路改良や防犯灯など、生活基盤関連の要望や、社会教育分野の意見など広範囲に及び、合併についての質問・意見を含め、大勢の方々から発言をいただきました。

皆さんからの

提言

● 農村だけで生きていくという発想は変えるべきで、農村と都会の交流を進めないためだ。国見町は地理的環境を生かすべきであり、その一つが阿津賀志山の観光としての整備である。

● 行政にお願いしたいが、役所の間は自ら発想し、国見町からの情報発信を進めてほしい。とともに外から中を見る視点を持って物事の発想を変えてほしい。

● 議員の方をお願いしたいが、町民より一歩先を見て物事を進めて欲しい。
(大木戸地区、男性)

● 今後は国見のブランド化を進めるとともに、大型店舗も誘致する必要があると思う。道の駅構想も進めていってはどうか。
(森江野地区、男性)

● 国見は風光明媚なところ、

自立するために
必要なこと

財政

今後10年の試算

町財政の試算

項目	H 16	H 17	H 18	H 19	H 20
歳入総額	5,469,317	3,898,280	3,836,123	3,697,161	3,612,521
歳出総額	5,250,545	3,629,396	3,599,263	3,505,352	3,527,805
実質収支	218,772	268,884	236,859	191,809	84,715
財調繰入れ	378,401	0	0	0	0
財調残高	233,368	233,368	233,368	233,368	233,368
投資的経費	1,317,684	300,000	300,000	200,000	200,000

H 21	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26
3,465,839	3,436,510	3,366,206	3,264,026	3,242,040	3,200,682
3,462,793	3,433,463	3,366,206	3,264,026	3,242,040	3,200,682
3,046	0	0	0	0	0
0	91,823	62,398	4,142	23,033	22,553
233,368	144,592	82,194	78,053	55,019	32,466
200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000

実質収支...歳入から歳出を差し引いた額。は「赤字」であることを表す。
 財調繰入れ...財政調整基金(町の貯金)から一般会計への繰入。
 財調残高...財政調整基金の残高。一般会計への繰入をしなければ残高は変わらない。
 投資的経費...道路や建物など、投資的な性質をもつ経費。

上の表は、平成16年度決算見込みをベースに一定の条件のもと、平成17年度から平成26年度までの今後10年間の町の財政を試算したものです。

投資的経費の縮減

平成15年12月に各地区の合併懇談会で説明した資料とほぼ同様な条件を設定しており、道水路の改良舗装や施設の建築など、いわゆる投資的経費については、これまでの事業推進により、近隣町村に比べ高い水準にあること、さらには国見町が県内市町村の中でもトップクラスの財政運営を図っているとはいえ、本年度末で主に投資的経費に充てている借入金の高が61億5千万円、下水道事業を合わせると80億7千万円余に上る状況から、今後

の投資的経費の毎年の額を3億円ないし2億円としています。
 この結果、前の試算では平成23年度で財政運営が困難になるとの見通しでしたが、今回の試算では町の貯金とも言える財政調整基金2億3千万円余は確保したまま5年間は推移し、その後5年間はこの基金の繰入れにより財政運営ができる見通しです。

積極的な行財政改革

試算に当たっては、地方交付税の大幅な減少を見込む一方、高齢社会進展に対応する扶助費等経費及び公共施設の維持管理費の増も考慮に入れ、人件費の縮小等の行財政改革も視野に入れたものです。この改革は合併・自立にかかわらず、今後どの市町村においても取り組むべき喫緊の課題ですが、自立により、町民の皆さんとともに目の届くなかでこの改革に取り組んでいこうとするものです。

果物の産地でもある。国見町の特産ある産地づくり、まちづくりをしてほしい。
 (大枝地区、男性)

● 私たちの町は私たちがつくるとしなれば、町は活性化しない。これはまちづくり懇談会なのだから、まちづくりについて町民の意見を聞く懇談会にしてほしい。道路を造るとか直すということなど、住んでいる回りのことについては、班長経由で町内会長が議会議員に話したり、町内会長連絡協議会等の会議において協議して進めることだと思いがいがかが。
 (藤田地区 男性)

● 二本松市では市長との対話室を設けたそうだが、国見町でも、もっと気軽に町長と話ができるシステムをお願いしたい。
 (藤田地区 男性)

いつまでもお元気で

元 壽 に 103 歳

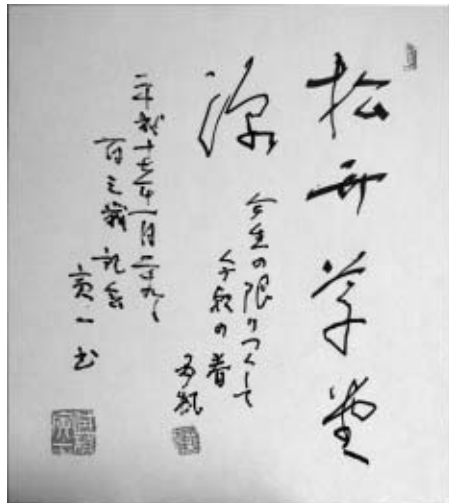
町内最高齢 佐藤 寅一さん(宮町南)



町内最高齢の佐藤寅一さん(宮町南)は明治35年に生まれ、1月29日に満103歳を迎えました。誕生日のこの日、佐藤町長から「寅一さんは町の宝です。」と町条例に基づく敬老祝い金が、また佐藤忠美議長から花束が贈られました。

長生きの秘訣は？との問いに「秘訣なんか無いよ。普通にしてるだけ。親から与えられた寿命を全うするだけです。」と、常に自然体の寅一さん。1月には上京し、東京デイズニースーへ遊びに行つて「とても楽しかった」そうです。

最近耳が遠くなったというものの、どこへでも自由に出かけてゆく、笑顔の大変素敵な103歳の寅一さんです。



「松竹草堂深」

佐藤 寅一

平成17年

3月1日サービス開始

国見町への電子申請



先月号でお知らせしました、「ふくしま県市町村共同電子申請システム」の運用が本年1月11日から開始されました。

国見町においても3月1日から一部の申請等について電子申請ができることになりました。

電子申請・届出のできる各課の手續(予定)
 ○ 電子証明書が必要な手續

税務課

- 給与支払報告(総括表)
- 新築住宅に対する固定資産税減額申請
- 公的年金等支払報告(総括表)
- 軽自動車税納税証明書申請(車検用)
- 相続人代表者指定届出
- 固定資産に関する証明書交付申請(固定資産登録証明・固定資産課税台帳記載事項証明・事業所所在証明・評価額証明・公課証明)
- 軽自動車税申告(報告)
- 兼標識交付申請(原動機付自転車・小型特殊自動車)
- 固定資産に関する証明書交付申請(固定資産証

住民生活課

- 人間ドック検診申請
- 印鑑登録証亡失届・印鑑登録廃止届
- 住民票交付申請
- 乳幼児医療費受給資格内容等変更届
- 犬の登録申請
- 明・名寄帳
- 課税証明書・所得証明書・納税証明書交付申請

保健福祉課

- 重度心身障害者医療費受給者証変更届
- 保育所入所申込
- 児童クラブ登録申請
- 介護保険標準負担額減額認定申請
- 介護保険被保険者証等再交付申請
- 介護保険居宅サービス計画作成依頼(変更)届出
- 妊娠届

上下水道課

- 公共下水道使用開始等届
- 水道使用異動届
- 水道栓開栓・閉栓・廃止届

今後、電子申請ができる手續を随時追加し、住民の皆様のご利便性を図っていきます。

■ 詳しくは、「ふくしま県市町村共同電子申請システム」ホームページの電子申請の準備・しかた・流れをご覧ください。

<http://e-madoguchi.jp/>

■ 問い合わせ

総務課情報防災グループ ☎ 585 - 2113

E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp

国民年金制度の一部が

4月から変わります

平成16年の法改正により、国民年金制度の一部が変わります。平成17年4月から変わる主な事項は、次のとおりです。

◆国民年金保険料の引上げ
月額が13、300円から13、580円になります。

◆保険料の口座振替割引制度の導入

口座振替で前納をする場合、割引額が増えます。(1年前納の場合、現金払いのときよりも530円安くなります。)

月々の口座振替を当月

未引落し(通常は翌月末引落し)にするると毎月40円割引になります。

4月から割引を受けたい場合は3月末までに東北福島社会保険事務所へお早めにお申し込みください。

◆若年者に対する納付猶予制度の創設

30歳未満の第1号被保険者で保険料納付が困難な方は、本人及び配偶者が所得基準を満たしていれば、申請する

ことで納付が猶予されます。(世帯主の所得は審査対象外です。)

申請の受付は、役場住民生活課国保年金グループで行ないます。

◆保険料免除、学生納付特例申請の遡及

申請が遅れても最大で年度当初までさかのぼって承認されます。

◆第3号被保険者の特例届出の実施

過去の未届出で保険料納付済期間に算入されない期間がある場合、届出をすれば2年前以前の期間でも保険料納付済期間に算入されます。届出先は、東北福島社会保険事務所となります。

◆60歳前半の在職老齢年金の改善

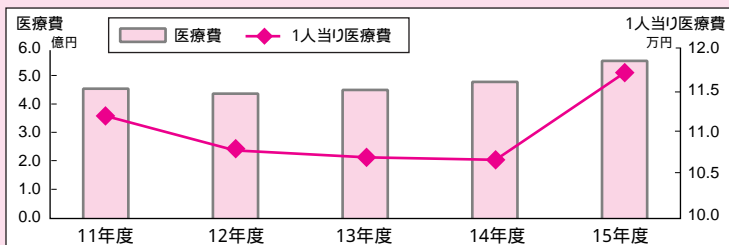
就労している方の老齢厚生年金が一律2割支給停止されていたが全額支給されることになりました。



国保だより vol.5

増え続ける医療費

医療費は年々増え続け、今年度の医療費も15年度を上回る伸びを示しています。



医療費：町が支払った額(被保険者の自己負担額は除く)

15年度の増加について：平成14年の法改正により昭和7年10月1日以降生まれで70歳以上の方は高齢受給者となり、自己負担割合が3割から1割(一定以上所得者は2割)となったことが主な要因と推測されます。

医療費が増えれば国保税も増やさざるをえなくなります。ふだんから定期健診を受け、生活習慣病などの予防に心がけ健康的な生活を過ごしましょう。

国民年金保険料 きちんと納めましょう

お得な前納制度

将来の一定期間の保険料を前納すると割引があって、大変お得です。前納を希望される場合は、東北福島社会保険事務所にご相談ください。

便利で確実な口座振替

一度手続きするだけで毎月金融機関等に出向く必要がなくなり、納め忘れもありません。

手続きは、金融機関・郵便局の窓口で。

問い合わせ

住民生活課国保年金グループ

☎ 585 - 2179

東北福島社会保険事務所

☎ 535 - 0141

友情の灯をいつまでも

—静岡西気賀小・小坂小 冬の交流—

静岡県細江町、浜名湖畔にある西気賀小学校の5年生23名と教職員・保護者12名が、2月4日から1泊2日の日程で小坂小学校を訪れました。去年の夏には小坂小5年生が西気賀小を訪問しており、半年ぶりの再会です。



みんなで作ったかまくらの中で「ハイポーズ!!」

小坂小学校での歓迎セレモニーにより、全校児童で静岡の友だちを出迎えたあと、交流会である「五つ峰集会」を行いました。

自己紹介の後地区探検を盛り込んだゲーム「とことん小坂アドベンチャー」などを両校児童一緒に取り組みました。夜は土湯温泉



に両校の5年生がともに宿泊しました。5日には塩沢スキー場を訪れ、そり滑りやタイヤ滑り、雪合戦などを行い、雪を活用しての交流を進めました。雪で遊ぶことが少ない西気賀小の子ども達にとっては貴重な体験となりました。

両校では1年生の時から文通などで連絡し合い、交流が続いています。2日間という限られた時間の再会でしたが、忘れ難い思い出となりました。別れの集いでは、別れを惜しみながらも、一層の親交を誓い合いました。

新しい拠点、完成

第5分団第3部屯所

国見町消防団第5分団第3部（大木戸・山根担当）の屯所がこのほど完成しました。引渡し式では、施工業者より佐藤町長へ、さらに朽木勝之団長、松浦正明分団長へと鍵が引き渡され、新しい拠点の完成とともに、防火の誓いを新たにしました。

ました。これにより、大木戸・山根それぞれに分かれて活動してきた第5分団第3部は拠点が一つとなることにより、大木戸・山根地区が一体となった消防防災活動が展開されることとなります。



義経ゆかりのまち 国見・桜の名所もごございます！

みそひと

『三十一文字に思いをこめて』

桜にちなんだ短歌を募集します

桜の思い出、美しさなど
思ったままに文字を並べ
それだけで短歌です

<例>

(ウラ) ←氏名は書かないこと

お母さん
くにみの桜
見せたいな
義経像に
ふりかかるころ

大賞 1名…国見町産コシヒカリ10kg
準賞 3名…国見町産もも
若桜賞 1名…国見町産さくらんぼ
楓賞 1名…国見町産りんご
静賞 2名…国見町産プラム
～他 多数の賞を予定しています～

※入選作は色紙、短冊に書き

期間中は観月台文化センターに展示
(そのままプレゼントします)

50

969-1792

960-□

福島市〇〇〇
桜山はな子
(四十才)
〇二四一五二一××××

義経ゆかりの国見町
「桜のうた」係

- ◎選者 斎藤昭夫氏 (きびたき選者)
- ◎応募期間 平成17年2月10日～3月15日
- ◎発表・表彰式 4月3日
- ◎作品展示 4月3日～4月20日

官製はがき1枚に1首を書いて
応募してください (お一人何通でも可)

お問い合わせ：024-585-2287

(古典鑑賞会事務局・高橋方)

024-585-2676

(観月台文化センター)

主催：古典鑑賞会

後援：国見町 国見町教育委員会 国見町商工会 福島民報社 福島民友新聞社
くにみ短歌会

高齢者の交通事故防止

近年、交通事故による死者の数は減少傾向にあります。しかし、その中に占める六十五歳以上の高齢者の割合は増加しています。高齢者の交通事故の多くは、高齢者自身の意識と実際の運動能力や認識能力との違い、また、現在の交通事情への理解が不足していることなどにより起こっています。生活に必要不可欠な道路を、だれもが安全に移動できるようにするためには、地域に暮らすすべての人が、こうした高齢者の行動を理解することが大切です。

●自宅から五百メートル以内で六割強が発生

平成十五年の調査によると、高齢者の交通事故死者のうち六割強は、自宅から五百メートル以内の場所で事故に遭っています。

高齢者は徒歩が主な移動手段です。加えて、自宅の周辺は長年暮らしている地域であることが多く、たとえ交通事情が変わっていてもそのことに気がつかず、警戒心も薄くなりがちです。また、高齢者の中には自動車などの運転免許を持っておらず、交通標識やルールにあまり詳しくないとい

●事故の一因は

高齢者の意識と行動の差、視力や聴力、運動能力などは、年齢とともに衰えるものです。しかし、高齢者の中には、それらが若いときと変わらないと考えている人も少なくありません。特に、これまで交通事故などに遭ったことのない人の場合、「自分は大丈夫、事故に遭うことはない」と考えており、高齢者は道路での行動に自信を持っています。

こうしたことから、交通量が増加しても、慣れていない地元の道だと思つて横断歩道のないところを渡ったり、自分の家の前だからと周囲を確認せず道路を横断したりすることがあります。実際に、高齢者がかかわる交通死亡事故の六割強は、自宅から五百メートル以内で発生しています。

高齢者の事故が起こる原因の一つに、こうした実際の交通事情と自分の意識に差があることがあげられます。

つてくる車に対して驚き、パニックで道路に立ち往生してしまったりすることもあります。

また、高齢になるにつれて体を支える筋力は低下するため、高齢者の多くはうつむき加減で歩くようになります。

その結果、視野も狭くなりがちで、近づいてくる車や自転車などの発見が遅れたり、自分との距離を正しく判断したりすることが難しくなります。

高齢者の交通事故の多くは、高齢者と周囲の人の双方が、高齢者の交通行動の特徴を理解し、互いに気遣うことで未然に防ぐことができるのです。

■関連ホームページ

内閣府 交通安全対策
<http://www.8cao.go.jp/koutu/index.html>
警察庁 安全・快適な交通の確保 <http://www.npa.go.jp/koutsuu/index.html>
警察庁 交通安全マップ <http://www.kotsu-anzen.jp/>

「見える歩行者」とは？

夕方や夜の時間帯には、ドライバーや自転車などから見たときの歩行者は、昼間とは比べ物にならないほど見えにくくなります。いつもどおり、慣れた道を歩いていたとき、車や自転車とものすごいスピードですれ違ったことはありませんか。このとき、ドライバーからは歩行者が見えていない可能性があります。

夜間の交通事故を防ぐためには、ドライバーから見えやすい服装を意識することが大切です。

特に白は光を反射しやすく、いつもの服装の上に、一枚白い服をはおることでドライバーからは格段に見えやすくなります。

また、光を反射する反射材を靴や帽子につけたり、鞆などに反射材を使ったキーホルダーなどを取り付けたりすることも効果的。特に、高齢の方の多くは、黒や茶、灰色といった地味な色の服を着ることが多いため、注意が必要です。

歩行者とドライバーの双方が安全に過ごすためにも、こうした服装に心がけるようにしましょう。



皆さん、ありがとう

1月24日、聖光学院高ラグビー部員16名の皆さんが、藤田駅前駐輪場をきれいにし、自転車の盗難を減らそうと、自主的に清掃活動を行って下さいました。

スポーツマンらしい爽やかな行動に拍手を贈るとともに、その善意に感謝いたします。

東北一目指して

1月22日、「NHK東北民謡コンクール福島県大会」が観月台文化センターを会場に行われました。国見町での開催は平成9年度から今年で8回目を数えます。

午前中からの予選を勝ち抜いた10名によって、県代表の座を争いました。会場には町内外から民謡ファンが詰めかけ、出場者の自慢の喉に聞き入りました。



歴史の町を火災から守れ！

1月26日の文化財防火デーを前に23日、国見町消防団では放水訓練を行いました。

国見町は歴史の町。文化財も数多く点在します。各分団では中継送水訓練を行いながら、文化財防火の誓いを新たにしました。

みんな地球に生きるひと

歌手でエッセイスト、大学教授でもあるアグネス・チャンの講演会が開催されました。

「みんな地球に生きるひと」と題した講演では、日本ユニセフ協会大使として中東などを訪問した際の子供たちとのふれあいなどの体験を交えた内容に、満員となった聴講者が聞き入りました。



いのちを救う 愛の献血にご協力を!!

3月18日(金)は国見町の献血の日です。

保健だより

保健福祉課 保健グループ ☎(585)2783
hoken@town.kunimi.fukushima.jp

【場 所】	【受 付 時 間】
伊達みらい 農業協同組合 森江野支店前	午前9時～午前10時
伊達みらい 農業協同組合 大枝支店前	午前10時30分～午後11時30分
公立 藤田 総合病院 玄関前	午後1時～午後5時

(献血される方は一般外来駐車場をご利用ください)

成分献血は、検査を含め約1時間かかります。ご協力くださる方は、あらかじめご連絡ください。

*** 育 児 教 室 ***

該 当 児	実 施 日	受 付 時 間	会 場
平成16年9月～10月生まれの乳児	4月7日(木)	午後1時30分～午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【実施内容】身体・体重測定、赤ちゃんとお母さんのあそび方教室、離乳食試食など
《持参するもの》母子健康手帳を忘れずに!

*** 乳 児 健 診 ***

該 当 児	実 施 日	受 付 時 間	会 場
・3か月児(平成16年12月生まれ) ・9か月児(平成16年6月生まれ)	4月21日(木)	午後1時30分～午後2時	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】医師の指導、身長・体重測定、調乳、離乳、予防接種などについて
《持参するもの》母子健康手帳を忘れずに!

健康管理世帯調査台帳の記入について

町では、町民の皆様が、心豊かで健康な生活を過ごせるよう健康づくりの一環として、毎年基本健康診査をはじめ、各種がん検診等を実施しております。

平成17年度に向けまして、町で実施する各種検診において、受診希望の有無を把握したいと存じますので、全世帯の方に健康管理世帯調査台帳への記入をお願いいたします。なお、記入の説明及び記入用紙につきましては、地区の健康推進員を通じて配布いたします。回収につきましては、健康推進員の指定した回収期日までに、希望受診の有無を記入のうえ提出いただきますようお願いいたします。



《BCG

予防接種に

ついて》

平成17年4月から、結核予防法の改正によりBCG予防接種を公費で受けられる期間が4歳未満から生後6カ月未満に変更になります。現在、接種対象で未接種のお子さんは早めに受けられるようお勧めいたします。

ご不明な点がありましたら、保健福祉課保健グループまでお問い合わせ下さい。



「1じごもの予防接種週間」

3月1日～3月7日

この時期は4月からの入園・入学に備え、お子さんの予防接種の接種もれを見直すよい時期です。是非、この機会に予防接種を受けましょう。

インフォメーション

お知らせ

西根堰土地改良区より 農地異動届を

伊達西根堰土地改良区費の水利費賦課は毎年4月1日現在の農地面積を基準に算出されます。平成16年度の水利費賦課の基準となる農地面積などに変更があつた場合は、届け出をして下さい。

届け出が必要な場合：
・農地の売買などにより所有権が変わつたとき
・地区除外をするとき
・経営移譲や死亡などで名義変更をしたとき
・農地の貸借があつたとき（水利費の支払義務者を確認して下さい）
届け出期間：3月19日まで

届け出・問い合わせ
伊達西根堰土地改良区
☎582 2319

覚えてください 「災害時の声の伝言板」

NTT東日本福島支店では、大きな災害等

が発生した際に被災地域内やその他の地域の方との「声の伝言板」です。より多くの方々にご利用体験していただくとうと、毎月1日「災害用伝言ダイヤル171」を運用します。

なお、実際に災害が発生し、運用する際にはテレビ・ラジオ等でお知らせします。万が一に備えて忘れて171(イナイ)? 災害伝言ダイヤルと覚えて下さい。

ご利用体験期間：毎月1日
ご利用方法：「171」をダイヤルし聞こえてくるガイダンスに従って操作して下さい。ご利用料金：発信地域から伝言登録電話番号の地域までの通話料金（通常おかけになる時と同様）がかかります。災害伝言ダイヤルのホームページ：<http://www.ntt-east.co.jp/voiceml/>

お問い合わせ
NTT福島支店
☎531 7362

引越相談所開設のお知らせ

引越シーズンのピークとなる3月・4月の2か月間、トラック事業者の団体である福島県トラック協会では、「引越相談所」を開設し、電話などによる引越等の相談に応じていきます。

緑ナンバーのトラックを利用しての引越や、引越に伴う種々のサービスについてお困りのことがありましたら、ご相談下さい。

受付時間：9時～16時（土日祝日を除く月～金曜日）
お問い合わせ
福島県トラック協会
☎558 7755
FAX 558 7731



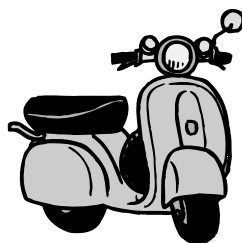
二輪車リサイクルについて

昨年10月1日より「一輪車リサイクル」が開始されました。

これまでは経過措置として50ccバイクに限り粗大ゴミとして収集してきましたが、リサイクル推進のため、本年4月1日からは収集しませんので、所定の引取窓口で適正に処分してください。

詳しくは、二輪車リサイクルコールセンター

1 (☎) 03 3598 8075)
または<http://www.jar.co.jp/motorcycle/>
でご確認ください。
お問い合わせ
住民生活課住民グループ
☎585 2116



新潟中越地震義援金 ご協力ありがとうございました

総額 513,764 円

ご協力いただいた義援金は、赤十字国見町分区より、赤十字福島県支部を通じて新潟県支部に送金され、被災された方々の復興支援として使用されます。

* 国見町分区に寄せられた内訳

個人寄付総額（5名）	145,000 円
各種団体寄付総額（2団体）	17,000 円
募金箱	91,764 円
民生児童委員協議会様	60,000 円
国見町役場職員クラブ様	200,000 円

申告相談日程

受付月日	町内会名 (午前9時～11時30分)	町内会名 (午後1時～4時まで)
2月10日(木)	小坂	太田川
14日(月)	前田・泉田上	泉田中・泉田下
15日(火)	鳥取	板橋
16日(水)	内谷西	内谷東
17日(木)	貝田(北)	貝田(南)
18日(金)	大木戸	高城
21日(月)	山根	光明寺
22日(火)	鶉町・上野・滝山	源宗山西・東・北・大坂
23日(水)	山崎北・小林 山崎館・山崎小館	山崎宮館・宮前 山崎耕谷・山崎沢田
24日(木)	石母田東	石母田表・石母田北
25日(金)	指定なし	
28日(月)	石母田原	石母田西
3月1日(火)	駅前・錦町・本町	大町南・大町北
2日(水)	宮町南・宮町北・ 藤田光陽・藤田宮前	宮東・町東
3日(木)	原町	中部
4日(金)	並柳	築館
7日(月)	北部・川内	
8日(火)	森江野第1	森江野第2
9日(水)	森江野第3	森江野第4
10日(木)	徳江北	森江野第7
11日(金)	森江野第8	森江野第9
14日(月)	森江野第10・11	森江野第12
15日(火)	指定なし	

会場は役場第1会議室(2階)です。
 税務署(会場: コラッセふくしま)で申告される方や税務署から案内を受けている方は国見町で申告相談する必要はありません。
 混雑を避けるため、指定期日に申告相談されるようご協力をお願いいたします。

お忘れなく 税務申告相談

町では、2月10日から3月15日までの日程で、町民税・所得税の申告相談を行います。
 この申告は、昨年1月から12月までの所得を申告していただくもので、平成17年度の町民税や国民健康保険などの課税の基礎となります。正当な理由なく申告しなかった場合、条例等により過料

が科せられますので、忘れずに申告して下さい。

日程については左記のとおりです。詳しい内容は「申告相談のお知らせ」または広報くみに1月号をご覧下さい。

問い合わせ
 税務課課税グループ
 ☎ 585 2778

自動車の登録 (移転・変更・抹消)は お済みですか?

自動車税及び軽自動車税は、毎年4月1日現在で(軽)自動車の所有者または使用者に課税されます。
 例年「持っていない車の納税通知が来た」「納税通知書が来ない」等の多くのトラブルが発生しています。

納税通知が間違いないく届くように、自動車を譲渡したり、下取りに出したり、廃車したときや、譲り受けたりするときは、住所が変わったときは、お早めに登録の手続を済ませましょう。

問い合わせ
 自動車税については県北地方振興局県税部へ
 ☎ 521 7632

軽自動車税については役場税務課収納グループへ
 ☎ 585 2780

誕生おめでとう

お子さん 保護者

齋藤 翔栄(しゅうえい) 鉄也(てつや) 香澄(かすみ)(藤田光陽)

古山あかり(あかり) 和也(わや) 恵(けい)(貝田)

秋場 祐人(ゆうと) 克彦(かつひこ) 千恵(ちえ)(宮町北)

藤山 兼杜(けんと) 浩之(ひろゆき) 江美子(えみこ)(貝田)

古山 佳蓉(かよ) 寿男(ことぶけ) 于麗萍(ゆれい)(山崎北)

内村 莉瑠(りる) 忠(ただ) 美穂子(みほ)(町東)

古川たみ江(たみえ)(鶉町) 安達 要造(ようぞう)(大町南)

富樫 行雄(ゆきお)(本町) 佐野 市郎(いちろう)(第8)

高橋 刃藏(やぶざう)(鳥取) 鴨田 勇(ゆう)(内容東)

木村 貞雄(さだお)(滝山) 齋藤 セイ(せい)(石母田)

瀬戸 新藏(しんざう)(太田川) 後藤力ツノ(ちからつ)(高城)

高橋としゑ(としゑ)(貝田) 高橋 鐵男(てつお)(宮町南)

おめでとう申し上げます

3月の心配ごと相談	
5日	菅野善一郎(たけのよ)さん 松浦ひろ子(まつらひろこ)さん
15日	八巻 忠一(やしまつ ちゅういち)さん 野村 トモ(のむら とも)さん
25日	八巻 忠一(やしまつ ちゅういち)さん 野村 トモ(のむら とも)さん
場所	役場(2階)相談室
時間	午前9時～正午

人口と世帯	
平成17年1月1日現在 人口 10,795人(-46)	
男	5,191人(-24)
女	5,604人(-22)
出生	3人
死亡	18人
転入	5人
転出	36人
世帯	3,226世帯

(1月末日までに、当町窓口で受付した方で、住所を有する方を掲載しました。)

掲載を希望されない方は、届け出の際にお申し出下さい。



一月二十八日、観月台文化センターにおいて百二十

阿津賀志学級 「寿祝新年会」

有余名の参加者を得て盛大に挙行されました。

式では、町長より挨拶、町議会議長より祝辞を頂き、次いで安藤政治学級委員長から卒寿一名、米寿三名、喜寿十名、古希七名に賀詞と記念品が授与されました。また、鹿島神社の宮司様より厳かに神事が行われ、健康で幸多かれとご祈禱を受けました。最後に寿受賞者を代表して本田幸吉さんからの心こもった謝辞が述べられ、式典は、つつがなく終了しました。

式後は、このお祝いごとを一層盛り上げようとアト

生涯学習 つうしん



国見町教育委員会生涯学習課
(観月台文化センター)
(585)2676 FAX(585)2707
shogai@town.kunimi.fukushima.jp

行事のお知らせ

《2月》

- 15日(火) 子ども移動図書館(大枝小)
- 16日(水) くにみ女性教室(講話、閉講式)
子ども移動図書館(大木戸小)
- 17日(木) 子ども移動図書館(藤田1年)
- 18日(金) 成人学級(閉講式、懇親会)
- 22日(火) 子ども移動図書館(藤田3年)
- 24日(木) 阿津賀志学級(閉講式等準備会)
- 25日(金) 阿津賀志学級
(閉講式、交通安全大学終了式)
- 26日(土) 少年仲間づくり教室
(閉講式、料理教室)

《3月》

- 2日(水) 子ども移動図書館(大木戸小)
- 3日(木) 子ども移動図書館(森江野小)
- 4日(金) 子ども移動図書館(藤田2年)
- 7日(月) 休館日
- 8日(火) 子ども移動図書館(大枝小)
- 9日(水) 子ども移動図書館(藤田1年)
- 10日(木) 子ども移動図書館(藤田3年)
- 15日(火) 子ども移動図書館(小坂小)
- 16日(水) くにみ女性教室(運営委員会)
- 17日(木) 阿津賀志学級(年度末学級委員会)



《米寿》熊坂修一、後藤ト

ミ、伊藤トシ

《喜寿》佐野和雄、羽根田

トキ、小西絹子、秦ミエ

本田幸吉、後藤イネ子、

松浦ミヨ、大波キン、菊

地トシ子、谷津イネ子、

《古希》大勝タカ子、石川

キン、鈴木ヤヨイ、藍原

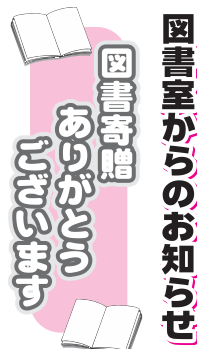
次、滝川ヒロ、三の輪久

美、阿部イチ

寿受賞二十一名(敬称略)

《卒寿》樋口清三

図書名	冊数	寄贈者
原色日本美術	33巻	佐藤 正利様(山崎)
ブリタニカ大百科事典	30巻	佐藤 与一様(桑折町)
考古学講座	10巻	阿部 穎二様(山崎)
定本柳田国男集	36巻	
日本民俗誌大系	12巻	
日本民俗文化大系	12巻	
中国古典文学大系	12巻	
集英社版大歳時記	4巻	
歴春ふくしま文庫	55冊	内池 育男様(山崎)



プチ(amoureuse) in 国見

地元出演 古典鑑賞会と国見フラウエン

と き：平成17年 3月13日(日)
開 演：午後3時 開 場：午後2時30分
入場料：入場無料 ただし、入場整理券が必要となります。
入場整理券配布場所...国見町観月台文化センター
(お一人様2枚まで)

問い合わせ 生涯学習課 (585)2676

世良公則コンサート

~O·kiraku live 2005
in kunimi~



と き：平成17年 2月27日(日)
開 演：午後6時
開 場：午後5時30分
入場料：全席指定3,000円(税込)



第13回 町長杯 新春 囲碁・将棋大会



二月六日、観月台文化センターにおいて町内の囲碁・将棋を愛好する人たちが集り、毎年恒例の囲碁・将棋大会を開催しました。参加者三十六名のなか小中学生六名の参加があり、将棋の部に新たにCクラスを設けました。盤上での対局は、腕前と技を披露し合い熱戦が繰り広げられました。

囲碁の部		将棋の部			
Bクラス	Aクラス	Cクラス	Bクラス	Aクラス	
菊地 安司	鈴木 俊彦	八巻 翔 (小6)	玉木 實彦	桐沢 征司	優 勝
佐藤 則雄	村上 健一	鈴木 笙 (小4)	奥村源四郎	大野 重好	準優勝
長谷川文男	五十嵐 正	伊東 永人 (中1)	古山 吉明	高橋 利光	1 位
城田 斯長	生亀 哲男	渡辺 翔 (小6)	吉田 倉治	蓬田 寛	2 位
高野 恭寿	八島 英雄	伊東 永児 (小1)	阿部 憲二	松原 利彦	3 位
大津 駿史 (小5)					特別賞

少年仲間づくり教室

「おもしろ理科実験」

一月二十九日、観月台文化センターの栄養指導室において、講師に森江野小学校の佐藤裕昭先生を迎え、「電気で遊ぼう!」をテーマに楽しく学ぶ理科実験を行いました。

教室生十九名は、六班に分かれ、まずは、「人工かみなり」の実験に取り組みました。アルミホイルを雲と家の形に切り取って、紙に貼り付け、そこに電子ラ

イターの発火部分を細工した装置をあててスイッチを入れると、パチツと放電します。アルミの雲と家の間にわずかな光が走り、小さなかみなりを作ることができました。つぎは、「電気パン焼き」です。牛乳パックの型に金属板の電極をつけ、その中にホットケーキミックスを流し込みます。電気コードをコンセントに差込むと、牛乳パックはすぐに温められてホットケーキがふくらんでいきます。不思議なこと

に出来るがると自動で電気は切れました。なかなか固まらない班もありましたが、最後は、おいしく「パン」を頂きました。今回実験してみても本当の電気力、不思議さを感じることができました。



新しい本が 届きました

〈一般書〉

シルミド……………白東 虎
美智子様愛と感動の百人一首
ほつとする神話……………渡辺みどり
会津小鉄と新撰組……………原田 弘著
うんちく王になろう

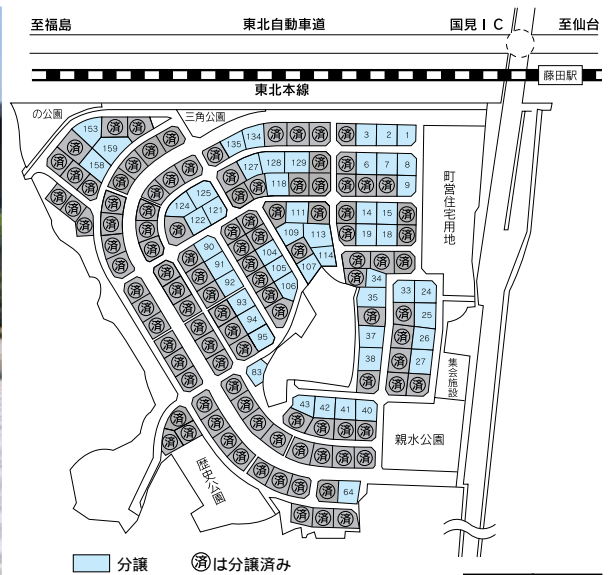
いま会いにゆきます……………市川 拓司
知って良かったアタルトADHD

イラク戦争・日本の運命……………星野 仁彦
小泉の運命……………立花 隆

輪屋系里 上・下立花浅田 次郎
天使と悪魔 上下・ダン・ブラウン
図書館の神様……………瀬尾まいこ
プロジェクトX 新リーダーたちの言葉……………今井 彰

〈児童書〉
へびのせんせいと
さるのかんこぶさん……………穂高 順也
天才ピカソのひみつ……………古山 浩一
騎士見習いトムの冒険1……………テリー・ジョーンズ

子ども版声に出して読みたい日本語……………齋藤 孝
夜明けの風……………ローズマリー・サトルリフ
へちとかいぶつ……………チョンハソプ
精霊の木……………上橋菜穂子
チンパンジーとさかなどろぼう……………ジョン・キラカ
めんどりヒルダのこわいよる……………メリー・ウォーメル
アグリガール……………ジョイス・キャロル・オーツ



53区画分譲中

国見町企画財政課

kikaku@town.kunimi.fukushima.jp

☎ 585-2927

支払条件大幅緩和

契約時に1割、残りは3年以内の分割納入が可能に!

借り入れによる一括支払の場合は3年間の利子補給制度新設

(1千万円を限度に、2%について3年間利子補給)

- POINT ① 上・下水道完備
- POINT ② お求めやすい坪10.2万円から
- POINT ③ 74坪~139坪のゆとりの立地
- POINT ④ 段差のない車道と歩道
- POINT ⑤ 憩いの緑地公園4カ所
- POINT ⑥ 恵まれた立地条件 国見IC藤田駅まで数分

現在53区画があり、先着順に要望区画が選択できます。建築期間の制限は無く、将来予定される子供さん等のためにも購入いただけます。この機会に是非現地をご覧ください。
詳細は下記へお問い合わせください。現地案内も随時行っておりますので、お気軽に連絡ください。

平成11年度に162区画の分譲開始以来、毎年着実に販売を進め、既に109区画を分譲、残り53区画となりました。厳しい経済状況のもと、緩やかながら着実なる前進が図られているのは、国見ニュータウンの恵まれた環境と安心によるものと考えられます。既に84世帯260人を超える方々が移住され、半数以上が国見に移り住まれた方で、定住化構想も前進しております。「国見町が国土交通省の補助のもと、しっかりと造ったものだから、安心さらに格安」このことを大切に、既に入居されている方をはじめ多くの皆様に信頼・支援されるよう努めてまいります。

着実なる前進 安心确实の分譲地



国見ニュータウン

いななみオオたち

森江野小学校5年

四季の俳句

あたたかい春風そよぎ つくしゆれ

(渡邊晴菜)

桜花散れば散るほどピンク色

(六戸美穂)

畑には赤いてんてん 苺かな

(吉田里奈)

風鈴に涼しさ求む 夏の夜

(佐藤大樹)

夏の夜強さきわめる 兜虫

(佐久間直幸)

タンタンとたいこが鳴りだす 祭りの日

(宍戸大聖)

日がくれてとおくに見えるは 焚き火かな

(石川明徳)

クリスマス待ちに待ったプレゼント

(齋藤 奨)

白つぎ雪の上では かくれんぼ

(寺島明宏)

雪だるま 太陽照らしとけはじめ

(樋口 竣)

編集 発行 国見町

〒969 1792

福島県伊達郡国見町大字

藤田字一丁田一2の1

TEL 024 585 2111

FAX 024 585 2111

E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp

URL www.town.kunimi.fukushima.jp/